



～ 夢・未来へ～
町民と議会をつなぐ

第90号

令和3年7月21日

河津町議会だより



QRコード

令和3年第2回定例会	2～3
常任委員会	4～5
一般質問	6～12
読者アンケート	13
議会改革の取り組み	14～15
議会の動き・私も一言・編集後記	16

令和3年第2回町議会定例会議案一覧

承認案件

- 承認第2号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度河津町一般会計補正予算（第13号）について）
- 承認第3号 専決処分の承認を求めることについて（河津町税条例等の一部を改正する条例について）

報告案件

- 報告第2号 令和2年度河津町一般会計繰越明許費繰越計算書について

契約案件

- 議案第48号 令和2年度新型コロナウイルス感染症対策事業河津町立小・中学校電子黒板購入契約について

補正予算

- 議案第49号 令和3年度河津町一般会計補正予算（第2号）について
- 議案第50号 令和3年度河津町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第51号 令和3年度河津町介護保険特別会計補正予算（第1号）について

追加日程

- 議案第52号 令和2年度河津町コミュニティセンター耐震対策工事変更請負契約について
- 議案第53号 令和3年度河津町一般会計補正予算（第3号）について
- 選挙第1号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

令和3年第2回町議会定例会議において報告のあった入札結果

事業名	業者名	金額
河津町可燃ごみ収集運搬業務委託	(株)河津衛生社	2,548万5千円
河津町資源ごみ収集運搬業務委託	(株)栄協	674万3千円
河津町粗大ごみ収集運搬業務委託	(株)栄協	432万3千円
河津町びん類等収集運搬業務委託	(株)栄協	445万5千円
河津町かん収集運搬業務委託	(株)栄協	531万3千円
河津町役場庁舎夜間警備業務委託	参加辞退により入札中止 伊豆警備保障(株)（随意契約）	1,772万2千円
下河津漁港（見高地区）浚渫業務委託	山内組	396万円
河津町立南小学校トイレ改修工事設計業務委託	(株)小林建築事務所	126万5千円
浜・笹原街路樹管理業務委託	(有)いいだ造園	382万8千円
郵便料金計器リース	(株)J E C C	月額6万6千円
河津町役場仮設書庫代替物置購入	(株)永谷	154万円
業務用ノートパソコン購入	(株)下田オー・エー・システム	506万1千円
令和2年度新型コロナウイルス感染症対策事業河津町立小・中学校電子黒板購入	(株)金指商会沼津営業所	1,410万5千円
河津町都市計画基礎調査業務委託	(株)オオバ静岡営業所	204万6千円
河津町地域福祉計画等策定業務委託	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所	313万5千円
河津町第2次男女共同参画計画策定業務委託	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所	147万4千円

令和3年第2回町議会定例会（抜粋）

令和3年第2回定例会が6月8日、9日の2日間の日程で開催された。承認案件2件、報告案件1件、契約案件1件、令和3年度補正予算3件、追加日程としてとして契約案件1件、令和3年度補正予算1件、全9議案を審議し、すべて原案通り全会一致で可決された。他、選挙案件1件。

電子黒板を使った授業(中学校)



可決された議案(抜粋)

承認案件

- 令和2年度河津町一般会計補正予算（専決）

内容

- ・コミュニティセンター耐震対策事業の繰越明許費金額変更による補正
- ・統計調査交付金確定による補正

契約案件

- 令和2年度新型コロナウイルス感染症対策事業河津町立小・中学校電子黒板購入契約（詳細はP3）

補正予算

- 令和3年度河津町一般会計補正予算

内容

- ・子育て世帯生活支援特別給付金
- ・公共施設等総合管理計画改訂業務委託料
- ・地域おこし協力隊1名増員
- ・七滝駐車場進入路用地購入

質問：伊豆縦貫自動車道

計画に伴った駐車場全体の取り扱いの考えは。

回答：インターチェンジ周辺計画とともに検討。

見高入谷災害復旧工事による官民境界確認測量

令和3年度河津町国民健康保険特別会計補正予算

- ・納付金確定による補正
- ・保険料取扱業務の適正化を図った補正

内容

- 令和3年度河津町介護保険特別会計補正予算

追加日程

- 令和2年度河津町コミュニティセンター耐震対策工事変更請負契約

内容

- ・本工事完成による増減の確定

令和3年度河津町一般会計補正予算

- 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

内容

- ・南小学校トイレ改修工事の起債の目的の変更に伴う補正

行政報告(抜粋)



●過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法について
国では、「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末で期限を迎え、過疎地域について、総合的かつ計画的な対策を実施するための新たな法律「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行される。

ワークション等推進事業について

本年度、県の「ふじのくにフロンティア推進エリア」に認定されたことにより、賀茂地区1市5町で、ワークション等の推進を図る取組みを実施することになり、当町では、4月28日に河津バガテル公園内にワーキングスペースをオープンした。賀茂地区内の施設を巡りながら仕事と余暇を充実させ、関係人口の増加と移住定住の更なる推進をしたい。

た。法施行に伴い、過疎地域の指定要件見直しが必要で、河津町も過疎地域に指定された。
新たな法律の目的は、過疎地域の役割、課題、目指す姿を明らかにするとともに、過疎地域の持続的発展とされている。
当町では、過疎対策の実効性を高めるため、市町村計画の策定が急務となり、計画案を、9月議会へ上程するよう考えている。

第1 常任委員会

委員会の開催

4月12日、第1常任委員会を開催した。

協議内容は、第1常任委員会主催4月期月例会のテーマ、河津町議会議規則の改正、近隣市町に於ける議員定数削減について協議した。

常任委員会議員活動

●河津町自衛隊協力会理事會（第1常任委員長・副委員長）

●河津町共同募金委員会運営委員会（第1常任委員長）

●社会福祉法人河津町社会福祉協議会理事會（第1常任委員長）

議員月例会

4月20日、第1常任委員会主催4月期議員月例会を開催した。

第1部として「海上から見る河津町の地形と防災について」にテーマをおき、谷津漁港「河津茶屋」にて、今回ご協力をいただいたMFAマリンの渡辺昌宏代表から、カジメの放流や、谷津漁港沖へのシエルナース（人工魚礁）設置など、漁場の整備状況や森の力再生



建設当時より石積み国道135号(谷津地区)



美しい自然が残る平磯

また平磯や尾ヶ崎の断崖絶壁など、自然豊かなジオが作り出した、美しい河津町を見ることができ、それを観光として活かすことも今後の検討材料になった。

第2部として、役場議場にて視察研修の意見交換、河津町議会議規則の一部改正を行った。

●視察研修の感想、意見交換

・国道135号の土台になる石積みや崖などの経年劣化・曲がりトンネルの危険性・代替線の必要性など国道135号に関すること

・伊豆縦貫道発生土の活用による防災強化

・平磯・菖蒲沢・断崖絶壁・縄地地区の歴史をたどり、遊覧船としての観光活用

・海から見た美しい町を子供たちにも見せたい

●河津町議会議規則の一部改正

第2条1項中「事故」を「公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由」と改め、議員のなり手不足の解消と議会の機能強化を図るとともに、女性や若者を

はじめ多様な層の住民が議員に立候補できる環境づくりの整備として改正した。

●その他

早速、町内子供たちにも乗船体験実施

5月9日、谷津漁港にて、アースキッズKAWAZU主催、MFAマリン協力のもと「海から見た河津」、町民約60名の親子に参加をいただき、伊勢えびの放流など漁船体験や海から見た美しい河津町を体感した。



伊勢えびを放流する子供たち

第2 常任委員会

委員会の開催

5月11日、第2常任委員会を開催した。

・月例会について

伊豆縦貫自動車道河津下田道路の工事の進捗状況と騒音対策についての視察

・委員会の検討テーマについて

昨年現在の第2常任委員会が編成され、新型コロナウイルスによる河津町の経済への被害からいち早く回復すべき方法を検討するため「アフターコロナの町内の産業振興に関する事項」としたがいまだ衰えを見せない新型コロナウイルスから「アフターコロナ・ウィズコロナの町内の産業振興に関する事項」とした。



現場での説明を受ける

常任委員会議員活動

●令和2年度第2回河津町社会教育委員会（第2常任委員長）

●河津町文化の家運営協議会（第2常任委員長）

●令和2年度第2回河津町学校給食運営審議会（第2常任委員長・担当委員）

●令和3年度第1回河津

町学校給食運営審議会（第2常任委員長・担当委員）

議員月例会

5月20日、第2常任委員会主催5月期議員月例会を開催した。国土交通

省の伊豆縦貫自動車道下田推進室、佐藤建設専門官の説明により建設中の伊豆縦貫自動車道河津下田道路の小鍋側工事を視察した。

工事説明会では、現在の工事進捗状況や本区間の早期開通による効果、工事の安全対策の取組みなどについて説明を受けた。



防音の二重扉

その後、法面掘削現場からのインターチェンジ周辺の工事と、掘削中のトンネルを視察した。発破作業による騒音対策のためトンネル入り口の防音扉を二重にするとともに、入口に防音壁を設置する等、住民の要望である防音に配慮されていた。

今後も住民への説明会の開催と騒音や振動に配慮する旨を要望した。

視察終了後、役場に戻り、建設課長を交え視察後の意見交換をした。



工事中のトンネル内部

・工事が目に見えて進んでいる

・アクセス道との関連問題

・西小学校の再利用

・発生土の問題について

・現場からの汚水問題

・騒音、粉塵、振動などの問題等が上がり情報の提供を期待する声が上がるとともに、児童

に現場を見学させたいとの声も上がった。(小学生の見学は計画されたがコロナ禍により中止)

町政を問う

一般質問



おおかわ よしき 大川 良樹 議員



令和元年度に延命化工事が終了したエコクリーンセンター東河

質問：ごみ処理料金の有料化の目的は。

町長：処理費については負担金を税金で支出してきましたが、延命化工事終了により、今後事業継続には多大な費用がかかる。処理費用については有料化を進め、町民の皆様にも一部負担をお願いしごみの減量化を図りたい。

質問：ごみの有料化をど

のような方法で、どの程度値上げするのか。

町長：町民生活課長：可燃ごみについては、近隣市町なみの処理手数料を指定ごみ袋に賦課する。不燃ごみについては賦課しない。

質問：町民への周知は。

町民生活課長：コロナ禍の状況を踏まえ、7月頃までに住民説明会を開催し、広く周知を図りたい。

質問：ごみの有料化実施時期は。

町長：実施時期は確定していない。

両町の経済状況も大変厳しく、いまだコロナも終息していないことなども踏まえ、東伊豆町とも協議をしていきたい。

現状目標としては、来年度から実施を目指し対応していきたい。

質問：ごみ処理料金の有料化の目的は。

質問：ごみの有料化実施時期は。

質問：ごみの有料化実施時期は。

質問 来年度を目標に対応していく

質問：ごみ処理料金の有料化は、いつから

町長：ごみ処理料金の有料化は、ごみの減量化やリサイクルは、SDGs12「つくる責任つかう責任」と連携し持続可能な消費と生産のパターンを可能にするため推進する。

質問：当町におけるごみの総排出量、1人1日当たりのごみ排出量、リサイクル率の推移は。

町民生活課長：総排出量 H20年度 4279t、H30 3894t、1人1日当たり H20 1.417kg、H30 1.459kg、リサイクル率 H20 12.2%、H30 7.7%で、町内のごみ排出量は減少しているが、人口減少のため、H30年度リサイクル率については、県下最下位。

質問：ごみ減量化、町民の意識向上の啓蒙施策は。

町長：ごみの有料化により全体的なごみ排出量を減らすことが大変大きな効果、分別収集についても具体的な対策を図る。

質問：リサイクルボックス設置は考えられないか。

町長：近隣では民間事業者の取り組みもある、そのような方法も考えたい。

質問 総合計画の方針からも改善しなければならない問題

質問：ごみのリサイクル率、県下最下位をどう改善していくのか

質問：リサイクルと第5次総合計画の整合性は。

町長：ごみの減量化やリサイクルは、SDGs12「つくる責任つかう責任」と連携し持続可能な消費と生産のパターンを可能にするため推進する。

質問：当町におけるごみの総排出量、1人1日当たりのごみ排出量、リサイクル率の推移は。

町民生活課長：総排出量 H20年度 4279t、H30 3894t、1人1日当たり H20 1.417kg、H30 1.459kg、リサイクル率 H20 12.2%、H30 7.7%で、町内のごみ排出量は減少しているが、人口減少のため、H30年度リサイクル率については、県下最下位。

質問：ごみ減量化、町民の意識向上の啓蒙施策は。

町長：ごみの有料化により全体的なごみ排出量を減らすことが大変大きな効果、分別収集についても具体的な対策を図る。

質問：リサイクルボックス設置は考えられないか。

町長：近隣では民間事業者の取り組みもある、そのような方法も考えたい。

町政を問う

一般質問



河津桜まつり会場での検温リハーサル



わたなべ まさあき 渡邊 昌昭 議員

質問：4月から消防団員が20名少なくなりましたが、非常時に多くの団員を招集するのに夜間のサイレンを再び使ったらどうか。

町長：いち早く対応できる体制は確立されている。防災課長：夜間のサイレンはうるさいとの苦情があること、野次馬が消火作業の妨げになること、夜間の庁舎の警備が外部

に委託されていることから使わないこととした。

質問：ポンプ車のうちMT車はどのくらいあるのか、さらに現在の普通免許では運転できないのではないか。

防災課長：3台のポンプ車はMT車で、今後車両入れ替えの際にAT車に切り替えていく。ポンプ車は現在の普通免許

許では運転できない。今のところ問題はないと考えるが、今後ポンプ車等の更新時に車両選定などを検討する。準中型免許等の取得補助制度も今後の検討課題と考えている。

他「農業者の減少防止対策」、「町長の今後の町政への取り組み」2件

質問 サイレンは問題ない、免許については検討する

質問：消防団の夜間のサイレンとポンプ車の免許について

質問：第31回河津桜まつりは中止となったが行った施策、実行委員会と町との関係は。

町長：露店等の自粛要請と感染予防として観光客に3か所で、健康確認シールを貼ってもらった。実行委員会については以前は観光協会で開催していたが100万人を超える

ころから産経連（観光協会、商工会、農協、漁協、森林組合、町）で実行委員会をつくり河津桜まつりを開催している。

質問：県の警戒レベルが上がると町関連の施設や事業所が閉鎖するところと営業するところがあり、利用者の居住区域制限もその都度異なるがどのよ

うに規定されているのか。

町長：施設の運営者が県の警戒レベルが上がるとガイドラインに基づき閉鎖したり、時間を短縮して営業している。利用者の範囲については県の警戒レベルは一律に上がるが地域によりコロナ患者の発生状況等を見て変化を持たせた。

質問 中止となった第31回河津桜まつりは

質問：実行委員会で協議して中止とした

町政を問う

一般質問



みやざき けいじ 議員 宮崎 啓次



城山城趾公園遊歩道周辺の荒廃した竹林

質問：大型車の接触や水路で根が張れない状態の河津桜原木の保護のため、水路の移設を含む道路改良を再度計画出来ないか。
町長：桜まつりの時には、多くの方が来て危険な面もあるので、水路、道路の線形を変えるのに、どこまで用地が必要か、規模を縮小し出来るか調査

質問：原木の2代目の苗木を活用し、河津桜公園を整備出来ないか。
町長：県の農業研究センターで2代目をつくっていただいで、町で鉢に管理しているものもある。そろそろ2代目として植えないと、町の財産として引き継ぐことが出来な

質問：伊豆縦貫道が開通した時の平野部の新たな拠点として、交流館から来宮神社周辺はどうか。
町長：同じイメージを持っているが、もう一つ今の計画の公共施設の中でも出来ればよいと思う。大きい公園等の計画が浮かばない。

答え 調査をもう一度してみたい

質問 河津桜原木の保護の為、道路改良は

質問：県の事業である森の力再生事業はどのように関わり啓蒙していくか。産業振興課長：森林環境保全に取組みながら広く広報していく。
質問：城山城趾公園の竹林を整備した後の景観や植栽計画など遊歩道の魅

カづくりの考えは。
町長：森林整備を含め遊歩道の管理に力を入れたい。補助事業の活用で管理費用の予算化を進めた

カづくりを執行するお考えは。
町長：森林環境税の使い道も考えながら対応したい。どんな計画が良いか、樹木医加藤先生も含め相談をし、笹原区の協力をいただきながら整備を進めていきたい。

答え 樹木医も含め相談し、整備を進めたい

質問 城山城趾公園遊歩道周辺の魅力づくりは

町政を問う

一般質問



わたなべ ひろゆき 議員 渡邊 弘



第5次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、河津桜まちづくり計画

質問：ハザードマップに示された地域の防災事業で逃げ場所づくり、避難所の看板設置などの取り組みは。
町長：津波警戒区域では防潮堤事業を開始。状況を想定し、津波避難誘導看板や道路上の誘導表示、避難場所への補助事業などの対策を行っている。

質問：防災課が新設された。分掌事項の変更はあるのか。
防災課長：消防、防災、交通安全、国民保護、自衛隊協力、暴力追放、など十一項目。新たに防災公園、国土強靱化と課内の庶務、財務が加わり十五項目となった。

年間の事業計画は。
町長：町の設置規則に従って防災士がある。地域防災リーダーとして訓練などの派遣指導を過去にはお願いした。
防災課長：防災士の有資格者が二十五名。自主活動をしている。
他「コロナワクチン接種事業について」1件

答え 減災対策として、知る、備える、行動するが大切。活用してほしい

質問 ハザードマップに示された地域への防災事業の取り組み

質問：各事業計画の進捗状況と今年度の具体的計画は。
町長：策定間もないためまだ大きな進捗はない。最上位計画である総合計画は、3年を経過期間として、ローリング方式により毎年見直しを行う。
質問：人口減少が推定される。財政シミュレーションは、できていないか。今後5年先ぐらいの財政計画の作成をしたい。

質問：バガテル公園は、毎年度五千万、六千万と町の財源を使っているが、その理由を伺いたい。また、再生計画はできたのか。また、安心安全対策

として防犯カメラの設置事業は考えているか。
町長：学校、公共施設関係は必要と考える。補助事業を探し、進めたい。
質問：河津桜まちづくり計画の進捗状況は。
町長：策定中である県の河川管理計画が関連するため、県と一緒に進めたい。

答え 最上位計画でもありローリング方式により毎年見直し進めていく

質問 第五次総合計画と各計画の年度計画進捗状況

町政を問う

一般質問



えん どう よし のり
遠 藤 嘉 規 議員



旧朝日幼稚園の落書き

質問：町内でスプレーによる落書きが目につく様になった。旧朝日幼稚園に落書きをする犯罪行為も発生している。落書きは移住者にも悪印象を与える。町で個人の物件への落書きを消す等、町を挙げての対応を検討しては。

総務課長：旧朝日幼稚園の落書きは、昨年12月14日朝に、東小学校の教諭が発見し下田警察署に被害届を提出。再発を抑制するため、伊豆新聞に掲載した。その後落書きは全て除去している。

町長：現状で移住定住や土地購入に関係して影響が及んでいるとは思えない。落書きを消すことについて、学校周辺に限らず無い方が良いのが当然

答え 個人で被害届を出すなど対応してほしい

質問 スプレীর落書きが目につく、対策は

質問：コロナ禍の影響で1年半以上も観光が止まっている。民間事業者が、自分の事業所の対応をする事は当たり前だが、この状況が続くと民間の努力の限界を超え、観光産業の消滅につながりかねない。町はどの様に考えているのか。

町長：首都圏との関わりもあり昨年来の状況を見

しかし、民間事業者への大きな支援は、国や県の支援がないと出来ない。夏の海水浴場は、今井浜だけは開場する形で検討中。できるだけ対策をして、営業できるものは皆さんと一緒にやっていきたい。ワクチン接種をいかに早く進めるかということが、根本的な解決につながると考えている。

答え 厳しい状況を町内の事業者からも聞いています

質問 コロナ禍の観光産業の状態を把握しているか

質問：これからの河津町を考えて、トップダウンの企画立案だけではなく、若手を含む職員からの新規企画の提案が重要になると思うが、システムの構築を考えているか。

町長：マンパワーを活かす手段として、職員も積極的な行政運営を心掛け、自らチャレンジし、高い

コスト意識を持ち、効率的な業務遂行のための制度として、まだまだ制度設計の段階ではあるが、新規提案については、審査会を設け、優秀者には表彰することも考えている。また、個人だけでなくグループによる提案制度なども考えていきたい。

質問：スキルアップや新

規企画の提案をするためにも、職員研修は重要。しかも自ら選んで参加できる事が効果的と思うが、自由に選択できるのか。

町長：職員研修は、年度当初に研修委員会にて予定が組まれる。また本人の申請による自主研修制度により、研修費助成も行い対応している。

答え 制度設計の段階、表彰も含めて検討していく

質問 職員から新規企画の提案が出来る環境に

質問：仮称河津IC開通まで2年を切った、車の導線が変わると思われる。経済的ダメージを含めて多大な影響が出ると思うが、どの程度想定しているか。

町長：現状は、交通量、経済的ダメージについては想定していない。ある程度の影響はあると思うが、根本的には天城峠区

間が開通した時と考えると。質問：これまでは、少なくとも河津を必ず通って下田や南伊豆へ向かっていた車がインターチェンジから河津の里を通過せずに直接行ってしまいうことになる。呼び込むためのアイデアや計画はあるか。

答え 本格的な影響は天城峠区間開通後と思う

質問 (仮称)河津IC開通後の経済的ダメージは

急に進めることが課題である。また本年4月から過疎地域指定されたことにより、過疎計画に載せれば、誘客対策、縦貫道対策、伊豆全体での周遊計画など、地域のブラッシュアップを図り、財源的にも有利に進めることが出来る。

町政を問う

一般質問



着々と工事が進む(仮)河津インターチェンジ



しお だ まさ はる
塩 田 正 治 議員

質問：仮称河津IC開通まで2年を切った、車の導線が変わると思われる。経済的ダメージを含めて多大な影響が出ると思うが、どの程度想定しているか。

町長：現状は、交通量、経済的ダメージについては想定していない。ある程度の影響はあると思うが、根本的には天城峠区

間が開通した時と考えると。質問：これまでは、少なくとも河津を必ず通って下田や南伊豆へ向かっていた車がインターチェンジから河津の里を通過せずに直接行ってしまいうことになる。呼び込むためのアイデアや計画はあるか。

答え 本格的な影響は天城峠区間開通後と思う

質問 (仮称)河津IC開通後の経済的ダメージは

急に進めることが課題である。また本年4月から過疎地域指定されたことにより、過疎計画に載せれば、誘客対策、縦貫道対策、伊豆全体での周遊計画など、地域のブラッシュアップを図り、財源的にも有利に進めることが出来る。

議会だより第90号

読者アンケート

抽選で5名様に
「踊り子温泉会館入浴券」
プレゼント!!

お名前 _____
ご住所 _____
ご連絡先 _____

読者の皆様のご意見を紙面に反映したく、下記のアンケートにぜひご協力ください。
お名前、ご住所、ご連絡先、各質問の回答をご記入の上、FAX又はメール、郵送（封筒）にて河津町議会事務局宛にお送りください。

- 締め切り 8月末日必着**
- FAX番号・E-mailアドレス：下記参照
 - 郵送先：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2 河津町役場 議会事務局
- ※郵送の際の切手代等は各自ご負担願います。

アンケート回答者の中から抽選で、5名様に「踊り子温泉会館入浴券」を差し上げます。
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

Q1 「興味を引いた」あるいは「役に立った」記事は？

Q2 「議会だより」の記事で目を通したものは？（□にレ点をつけてください。複数回答可）

- 2P～3P 令和3年第2回定例会 4P～5P 常任委員会
 6P～12P 一般質問 13P 読者アンケート
 14P～15P 議会改革の取り組み 16P 議会の動き・私も一言・編集後記

Q3 議会だよりに対する満足度は、どのくらいですか？（□にレ点をつけてください。）

1. 大変満足 2. まあまあ満足 3. もう少し 4. 不満

Q4 議会だよりの記事への感想、取り上げてほしいテーマなどがあればご記入ください。

お寄せいただきました情報は、議会だよりで紹介させていただく場合があります。また取材、原稿依頼等をさせていただく場合は、広報編集委員会より改めてご連絡差し上げます。ここでいただきました個人情報は、上記の目的以外に使用することはありません。 議会事務局 TEL0558-34-1957

FAX番号 0558-34-1405
E-mail:gikai@town.kawazu.shizuoka.jp

町政を問う

一般質問



(仮)河津ICから望む天城峠区間



くわはら たけし 桑原 猛 議員

質問

猫の登録制度は考えていないか

答え 良い取り組みは参考にしたい

質問：一昨年度より行われている猫の不妊去勢手術費補助金制度の実績について伺う。
町民生活課長：令和元年度に46件、令和2年度に49件補助をしている。このうち飼い主のいない猫の不妊去勢手術に対する補助は2年間で25件。
質問：飼い主のいない猫に対する苦情などがある

のか、町の対応は。町民生活課長：昨年度は3件の苦情があり、苦情を受け付けた場合には賀茂保健所とともに、餌やり等をしている人に出向き、近所迷惑になるような無責任な餌やり行為等はやめるように指導を行っている。
質問：近隣の市町では、三島市が猫の登録制度を

採用している。登録してもらい、飼育方法の基本的な猫にも人にも優しい環境づくりをするためにも、猫の登録制度を採用してはどうか。
町長：猫の登録制度は考えていないが、三島市の例も今後参考にしたい。

質問 縦貫道工事の発生土の利活用は

答え 大きなテーマだと認識している

質問：伊豆縦貫自動車道工事では、これから計画にある天城峠区間等、まだまだ発生土が出てくると考えられるが、防災公園建設予定地のほかに、発生土の受入れ予定、活用案があるのか。
町長：賀茂地域全体で受入れの調整会議を設け、国と協議をしている。
質問：工事のお隣、河

津で発生土が処理できることは、工事の進捗、国との繋がりが強化、町の事業促進にも大変重要である。河津桜まちづくり計画にある、河津川堤防の背後地埋め立て等の事業に、活用するなど、発生土の利用を具体化することはできないか。
町長：背後地の問題、さらに広めた中で、ほかの

部分でも利活用を図ることが、国としても大きなテーマだと思う。ただ、土地所有者に理解が得られ、計画が県と調整ができれば、今後調整会議の中で、河津町の候補地として提案できると思う。
他「海岸線のごみ対策について」1件

「議会改革の取組み「情報公開」」
「自宅で一般質問を見る方法」

河津町議会では議会改革の一環として、町と協力して「情報公開」を進めています。

議会のホームページでは、次の6項目を公開しています。

- 議会だより
- 過去の議会だより
- 過去の議会だより
- 過去の議会だより
- 過去の議会だより
- 過去の議会だより

● 会議録（議事録） 過去の会議録は平成30年以降を公開中。

● 議会映像配信 令和3年第1回定例会から河津有線TV（農協TV）さんにご協力いただき、TV放送終了後にYouTube（ユーチューブ）にて公開。

● 議員の活動予定 今月分の活動予定。

● 議会議員名簿 現職議員の紹介と、所属委員会や出向、各種役職が分かります。

● 町議会とは 議会についての説明です。議会について何をしている？ 見に行くには？ 質問・陳情の方法は？ など

注 スマートフォン、タブレットなど携帯端末での視聴は、多くのデータ通信が必要になりますのでデータ使用量にご注意ください。

携帯端末での視聴はWiFi環境をおすすめいたします。

この議会映像は、河津町議会の公式記録ではありません。公式記録は、会議録でご確認ください。

4 右の写真が河津町のホームページです。下に進むと、左の写真の項目が見えてきます。

5 写真の右上の項目、「**河津町議会**」を押して、議会のページへ進みます。

6 右の写真が議会のページです。上から3項目目の「**議会映像配信**」を押して次のページへ進みます。

7 左のページが開いたら、視聴したい議員名の右にある、赤い「**▶**」を押して視聴します。

順番	議案 No.	議員	質問要旨	視聴
1	1	大川 良樹	1. ふるさと納税 2. ふるさと納金 用途（使い道） 3. ワークেশョ ンの拠点づくり	
2	7	仲 重 司	1. 新年度予算 2. 機構改革 3. 水道事業	
3	4	遠藤 高規	1. ド のバガテル 園大型バス駐 車場の利用 2. 新年度の防 災・減災対策	

はじめに
スマートフォンやタブレット、パソコンで河津町役場のホームページを開きます。
検索サイトは何でもOK。
例でgoogleを使っています。



1 検索欄に「河津町」と入力して検索します。



2 検索結果の中から、「**静岡県河津町役場**」を探して、押します。



3 「**静岡県河津町役場**」を押すと、河津町役場のホームページがでます。
町のホームページでは、コロナ対策の情報を始め、色々な情報を公開しています。



うえむらかずまさ 上村和正 議長

議会議長会の事業

5月

・賀茂郡町議会議長会総会及び議長会議（西伊豆町）

上村議長が賀茂郡議長会会長に選任された。

6月

・静岡県町村議会議長会総会及び議長会議（静岡市）

上村議長が静岡県町村議会議長に選任及び静岡県地方税滞納整理機構議会議員並びに静岡県地方議会議長連絡協議会副会長に推薦された。

6月

紙面に掲載されていない町議会議員の活動

- ・議会全員協議会（第2回定例会議案説明）
- ・議会運営委員会（第2

回定例会の日程等協議）その他

・例月出納検査報告書受領

（3月、4月、5月）
・議会広報編集委員会（3月、6月）

議長に要請の諸会合

4月

・河津町消防団入団式

・「春の全国交通安全運動」街頭広報（河津駅周辺）

5月

・令和2年度伊豆縦貫自動車道「天城峠道路」及びアクセス道路網建設促進期成同盟会会計決算監査

5月

・下田警察署管内防犯協会総会（書面決議）

・河津町商工会総会

・伊豆縦貫自動車道建設促進期成同盟会総会（書面決議）

・静岡県地方議会議長連絡協議会（リモート会議）

・「新型コロナウイルス感染症対策」について

私言

2021 新型コロナウイルス接種から

かわづクリニック

院長 鈴木和重



員と12歳以下のこどもの親…こどものコロナ感染は、成人のコロナ感染が引き金になっています。教職員と親のワクチン接種でこども達を守りたいです。②観光業者…毎年インフルエンザ流行は観光客の持ち込みで職場から家族へと感染しています。コロナも同様な感染経路が推測されます。

今後の展望、①集団接種継続なら、広くて安全な接種会場、スタッフの充実、短期間で接種できる体制を望みます。②個別接種し易いワクチン選択、予約システム改善を期待します。③治療薬に期待を膨らませます。



ふれあいホールでのワクチン集団接種実施状況

編集後記

広報かわづ6月号を手にとった。行きたくなるような

バガテル公園の美しい表紙、ページを開くと女性誌を思わせるような写真と特集記事、町民への周知は、それぞれわかり易い大見出しで目を引き、ついついすべてを読んでしまつ。素晴らしい広報誌と感じた。

議会だよりもより良くするため、町民の皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。（大川）

定例会の日程は、河津町ホームページでも確認できます。

議会だよりは、年4回（2月、4月、7月、10月）発行しております。次回は10月発行予定です。

議 会 傍 聴 歓 迎 し て お り ま す 。